科目ナンバリング	U-LAS22 20005 SO48							
授業科目名 <英訳>	フランス語IIＢ（演習） F2252 Intermediate French B			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 LAFITTE, Raphael			
群	外国語科目群	分野(分類)		使用言語	日本語及びフランス語			
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）	
開講年度・開講期	2025・後期	曜時限	火5	配当学年	２回生以上	対象学生	全学向	

[授業の概要・目的]

5つのコミュニケーションの技能(読解、聴解、記述、口述とそれらを使ったやり取り)をバランス良く磨きつつ、基本的なフランス語能力(CEFRLのＡ2レベル)を身に付けることを目的とする。また言葉の背後にあるフランス文化についても学ぶ。

[到達目標]

１－フランス語での基本的な日常会話ができるようになり、状況に応じて自分の希望や意見を簡単に述べられるようになる。また身近な話題について簡単なプレゼンテーションができるようになる。

２－よく用いられる日常的な言葉もしくは基礎的な学術用語で書かれた、短い簡単なテクストを理解できるようになる。
３－自分の周りにある日々のいろいろな事柄について、つながりのある文を書けるようになる。
４－基本的な文法と語彙をある程度の正確さで使えるようになる。
５－外国語の勉強にあたって書くまた話す時の滑らかさを可能にするいくつかストラテジーが使えるようになる。

[授業計画と内容]

グループワーク、ペアワークを中心にした会話の練習、読解・朗読の練習、また簡単なメールの書き方の練習を教室で行ない、日常生活で使われる基本的なレベルの口頭・筆記フランス語コミュニケーション能力を身につける。また次のようなテーマについて、各1-3回の授業で取り上げる。
1. 大学の一日
2. おすすめな観光スポット
3. 使っているアプリケーション
4. 会ってみたい有名人
5. 最後に滞在したホテル
6. 今年の後悔
7. プロジェクト(学期の復習として)
期末試験（15回目）
フィードバック（16回目）

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

フランス語の運用能力を身につけた度合いを、授業中に行う日常評価 (ミニプロジェクト、動画作成、筆記の課題) と参加度(70%)、および口頭期末試験(30%)によって評価する。

フランス語IIＢ（演習）F2252(2)へ続く↓↓↓

フランス語IIＢ（演習） F2252(2)

[教科書]

オリジナル教材のコピーを配布する。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

外国語学習の初級段階では、予習よりも高頻度の復習が重要である。クラシスにアップロードされる音声のMP3形式ファイルを使用し、授業で使った会話のモデルやフレーズを繰り返し聞き、発話の練習をすること。授業で書いた文章を繰り返し読み、書き、また展開することにより高いレベルの習得が可能になる。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]